



## 平成27年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年6月12日

上場取引所 東

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社  
コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 正一  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧村 明泰

TEL 06-6373-9191

四半期報告書提出予定日 平成27年6月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年10月期第2四半期の連結業績(平成26年11月1日～平成27年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第2四半期	5,590	4.1	343	6.3	283	△20.8	136	△28.3
26年10月期第2四半期	5,372	4.9	323	51.0	357	96.5	190	123.5

(注) 包括利益 27年10月期第2四半期 144百万円 (△25.1%) 26年10月期第2四半期 193百万円 (96.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第2四半期	12.99	—
26年10月期第2四半期	17.85	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年10月期第2四半期	11,797	2,955	25.1	284.41
26年10月期	11,948	2,944	24.6	278.06

(参考) 自己資本 27年10月期第2四半期 2,955百万円 26年10月期 2,944百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年10月期	—	0.00	—	5.50	5.50
27年10月期	—	0.00	—	—	—
27年10月期(予想)	—	—	—	6.50	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年10月期の連結業績予想(平成26年11月1日～平成27年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	8.4	690	12.4	640	9.3	330	13.6	31.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年10月期2Q	11,190,400 株	26年10月期	11,190,400 株
② 期末自己株式数	27年10月期2Q	797,305 株	26年10月期	601,705 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年10月期2Q	10,513,328 株	26年10月期2Q	10,670,949 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の監査手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・原油安を受けて企業収益は改善が持続しており、個人消費においても力強さには欠けるものの、消費税増税前の駆け込み需要の反動も一巡し、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調を維持するなど総じて回復が持続しております。

介護サービス業界においては、介護保険制度改正により介護報酬の引き下げ、要支援者の介護保険給付からの分離・市町村移管等が実施されました。その一方で、高齢者人口の増加に伴い介護サービスの需要は年々増加しており、サービスの担い手である人材の確保が重要な課題となっております。

当社グループは、次世代の担い手となる人材に対して、多様な働き方や職場環境を提供するため、ワークライフバランスの適正化や研修制度の充実、処遇改善、海外進出等の取り組みをおこなってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、ホーム介護事業においては、入居者数が好調に推移し、在宅介護事業においては、顧客が増加し着実に売上を積み上げました。売上高は55億90百万円（前年同期比4.1%増）となりました。また、営業利益は3億43百万円（前年同期比6.3%増）、経常利益は2億83百万円（前年同期比20.8%減）、四半期純利益は1億36百万円（前年同期比28.3%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、当第2四半期連結会計期間末におけるホーム数は21ホームで居室総数は807室となっております。ホーム介護事業の運営体制の効率アップ並びにブランディング活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は19億95百万円（前年同期比2.3%増）、経常利益は53百万円（前年同期比68.3%減）となりました。

#### ②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第2四半期連結会計期間末におけるサービス数は147サービスとなっております。

既存事業所の稼働率向上の推進並びに障がい支援サービス等の介護保険適用外サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。

在宅介護事業の売上高は27億46百万円（前年同期比1.1%増）、経常利益は1億33百万円（前年同期比111.5%増）となりました。

#### ③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、介護のノウハウとスキルを持った福祉用具専門相談員がきめ細かくサポートし、日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は7億12百万円（前年同期比23.3%増）、経常利益は33百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

#### ④フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等41箇所食事を提供しております。

オリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めております。

フード事業の売上高は23百万円（前年同期比4.9%減）、経常利益は10百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

#### ⑤その他

その他につきましては、調剤薬局事業を行う連結子会社の「ロングライフファーマシー株式会社」、教育研修事業を行う連結子会社の「ロングライフ・カシータ株式会社」（平成27年6月12日付で「ロングライフリゾート株式会社」に商号変更）、国内外企業への投資事業を行う連結子会社の「ロングライフ国際事業投資株式会社」の3社により構成されております。

当セグメントの売上高は1億12百万円（前年同期比11.1%増）、経常損失は50百万円（前年同期は17百万円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億51百万円減少し、117億97百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より3億円減少し46億6百万円となりました。その主な内訳は、預け金が14百万円増加し、現金及び預金が2億23百万円、繰延税金資産が64百万円、受取手形及び売掛金が23百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より1億48百万円増加し、71億90百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産が1億7百万円、投資その他の資産が56百万円増加し、無形固定資産が15百万円減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より4億89百万円減少し、59億44百万円となりました。その主な内訳は、前受金が75百万円、買掛金が22百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が2億83百万円、賞与引当金が1億28百万円、未払法人税等が98百万円、流動負債のその他に含まれる未払消費税が29百万円、未払費用が21百万円、未払金が13百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より3億26百万円増加し、28億96百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が3億32百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ11百万円増加し、29億55百万円となり、自己資本比率は25.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2億23百万円減少し、14億33百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は2億円(前年同期は5億77百万円の資金の増加)となりました。

その主な内訳は、収入要因として、税金等調整前四半期純利益2億72百万円、減価償却費1億43百万円、前受金の増加額75百万円、支出要因として、賞与引当金の減少額1億28百万円、法人税等の支払額1億71百万円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は3億1百万円(前年同期は1億75百万円の資金の増加)となりました。

その主な内訳は、支出要因として、有形固定資産の取得による支出2億17百万円、敷金及び保証金の差入による支出47百万円、関係会社株式の取得による支出31百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1億23百万円(前年同期は3億58百万円の資金の減少)となりました。

その主な内訳は、収入要因として、長期借入れによる収入11億50百万円、支出要因として、長期借入金の返済による支出11億1百万円、自己株式の取得による支出74百万円、配当金の支払額58百万円、リース債務の返済による支出28百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月期の業績予想につきましては、平成26年12月12日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,692,287	1,468,380
受取手形及び売掛金	1,452,615	1,429,173
たな卸資産	40,715	40,350
繰延税金資産	111,728	47,252
預け金	1,407,914	1,421,950
その他	202,037	199,678
流動資産合計	4,907,299	4,606,785
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,858,133	5,894,573
減価償却累計額	△2,118,092	△2,208,469
建物及び構築物(純額)	3,740,040	3,686,104
車両運搬具	4,956	4,956
減価償却累計額	△4,942	△4,946
車両運搬具(純額)	13	9
工具、器具及び備品	420,964	432,502
減価償却累計額	△331,812	△347,682
工具、器具及び備品(純額)	89,152	84,820
土地	2,284,295	2,438,561
リース資産	304,993	318,457
減価償却累計額	△172,677	△199,450
リース資産(純額)	132,315	119,006
建設仮勘定	15,320	39,925
有形固定資産合計	6,261,137	6,368,428
無形固定資産		
のれん	31,887	19,132
その他	24,996	22,586
無形固定資産合計	56,883	41,718
投資その他の資産		
投資有価証券	138,489	148,980
関係会社株式	13,767	43,313
差入保証金	431,593	477,163
長期前払費用	66,098	61,294
その他	73,493	49,398
投資その他の資産合計	723,443	780,150
固定資産合計	7,041,464	7,190,297
資産合計	11,948,764	11,797,082

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	104,054	126,357
短期借入金	204,668	195,005
1年内返済予定の長期借入金	533,443	249,447
リース債務	55,420	54,148
未払金	309,516	296,222
未払費用	504,484	482,754
未払法人税等	170,280	71,997
前受金	4,183,820	4,259,781
賞与引当金	226,445	97,721
契約解除引当金	23,323	19,243
その他	118,745	92,195
流動負債合計	6,434,201	5,944,874
固定負債		
長期借入金	2,309,982	2,642,307
リース債務	90,523	76,907
繰延税金負債	29,499	31,360
退職給付に係る負債	42,208	48,647
資産除去債務	88,600	90,545
その他	9,163	6,554
固定負債合計	2,569,976	2,896,321
負債合計	9,004,177	8,841,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	2,935,075	3,013,376
自己株式	△126,806	△201,774
株主資本合計	2,908,269	2,911,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,874	26,910
為替換算調整勘定	16,154	17,373
その他の包括利益累計額合計	36,028	44,284
少数株主持分	288	—
純資産合計	2,944,586	2,955,886
負債純資産合計	11,948,764	11,797,082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)
売上高	5,372,210	5,590,714
売上原価	4,164,784	4,232,652
売上総利益	1,207,425	1,358,061
販売費及び一般管理費	884,309	1,014,693
営業利益	323,116	343,368
営業外収益		
受取利息	216	290
受取配当金	143	360
受取入居者負担金	7,210	7,820
施設利用料収入	674	547
助成金収入	2,474	249
寄付金収入	51,408	—
その他	8,836	6,189
営業外収益合計	70,965	15,456
営業外費用		
支払利息	33,057	29,963
支払手数料	—	17,000
持分法による投資損失	2,455	20,853
その他	1,304	7,898
営業外費用合計	36,817	75,715
経常利益	357,264	283,109
特別損失		
固定資産売却損	18,005	—
固定資産除却損	2	9
減損損失	8,064	—
店舗閉鎖損失	—	9,092
賃貸借契約解約損	1,665	789
訴訟関連損失	722	516
特別損失合計	28,461	10,408
税金等調整前四半期純利益	328,802	272,701
法人税、住民税及び事業税	116,357	72,813
法人税等調整額	22,884	63,348
法人税等合計	139,241	136,162
少数株主損益調整前四半期純利益	189,560	136,539
少数株主損失(△)	△865	—
四半期純利益	190,426	136,539



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	189,560	136,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,986	7,036
持分法適用会社に対する持分相当額	1,720	1,218
その他の包括利益合計	3,707	8,255
四半期包括利益	193,268	144,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,134	144,794
少数株主に係る四半期包括利益	△865	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	328,802	272,701
減価償却費	156,969	143,559
長期前払費用償却額	6,060	5,489
のれん償却額	12,754	14,466
減損損失	8,064	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△100	—
ホーム介護アフターコスト引当金の増減額(△は減少)	△10,800	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△38,058	△128,724
契約解除引当金の増減額(△は減少)	△6,757	△4,080
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,576	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	6,439
受取利息及び受取配当金	△360	△650
支払利息	33,057	29,963
持分法による投資損益(△は益)	2,455	20,853
有形固定資産売却損益(△は益)	18,005	—
有形固定資産除却損	2	9
店舗閉鎖損失	—	9,092
売上債権の増減額(△は増加)	54,499	23,442
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,736	365
預け金の増減額(△は増加)	△197,644	△14,035
仕入債務の増減額(△は減少)	2,402	22,303
未払金の増減額(△は減少)	10,945	△36,076
前受金の増減額(△は減少)	342,779	75,960
未収消費税等の増減額(△は増加)	6,415	432
未払消費税等の増減額(△は減少)	26,727	△29,052
その他	△2,067	△15,448
小計	752,314	397,011
利息及び配当金の受取額	360	650
利息の支払額	△33,083	△26,219
法人税等の支払額	△142,515	△171,209
営業活動によるキャッシュ・フロー	577,077	200,232

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△80,925	△464
有形固定資産の取得による支出	△184,878	△217,623
有形固定資産の売却による収入	472,131	—
無形固定資産の取得による支出	△10,211	△1,056
敷金及び保証金の差入による支出	△23,152	△47,219
敷金及び保証金の回収による収入	5,807	1,649
長期前払費用の取得による支出	△3,102	△2,974
関係会社株式の取得による支出	—	△31,546
その他	△609	△1,954
投資活動によるキャッシュ・フロー	175,060	△301,189
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△94,900	△9,663
長期借入れによる収入	200,000	1,150,000
長期借入金の返済による支出	△323,550	△1,101,671
リース債務の返済による支出	△22,603	△28,378
自己株式の取得による支出	△64,365	△74,968
配当金の支払額	△53,055	△58,333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△358,474	△123,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	64
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	393,673	△223,906
現金及び現金同等物の期首残高	1,090,502	1,657,287
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,484,175	1,433,380

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,951,134	2,716,710	578,418	24,236	5,270,500	101,710	5,372,210
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,110	4,077	22,393	229,107	260,688	2,267	262,955
計	1,956,244	2,720,787	600,812	253,343	5,531,188	103,977	5,635,165
セグメント利益又は損 失(△)	168,313	62,962	29,287	10,684	271,247	△17,401	253,846

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、教育研修事業及び投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	271,247
「その他」の区分の利益	△17,401
未実現利益の調整額	69
のれんの償却額	△12,754
全社損益(注)	116,104
四半期連結損益計算書の経常利益	357,264

(注)全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,995,386	2,746,379	712,941	23,050	5,477,757	112,956	5,590,714
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,776	13,962	245,313	264,052	1,805	265,858
計	1,995,386	2,751,155	726,904	268,364	5,741,810	114,762	5,856,572
セグメント利益又は損 失(△)	53,372	133,142	33,245	10,565	230,325	△50,010	180,314

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、教育研修事業及び投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	230,325
「その他」の区分の利益	△50,010
未実現利益の調整額	71
のれんの償却額	△14,466
全社損益(注)	117,189
四半期連結損益計算書の経常利益	283,109

(注) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。